

大阪府大阪市都心部方言の助数詞

鎗木 昌博

I. はじめに

- (1) 調査対象地：大阪府中央区久宝寺町。同町は市内中心部の商業地域で、船場の東約1キロにある。
- (2) 調査年月日：1996年1月21日（日）午後2時～4時
- (3) 話者：氏家山紀子 昭和3年1月27日生（67歳） 主婦
鎗木仁彦 昭和7年1月1日生（64歳） 会社員
- (4) 調査者・調査場所：鎗木昌博、調査者宅
- (5) 調査方法：統一調査票による質問調査
- (6) 表記方法：アクセント表記は、声の上がり下がりを「、」で表す。
- (7) その他：N、Rは無回答

II. 調査結果

A 天地

1. 星 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミ」ツ、ジュツ「コ
2. 波 ヒトナ「ミ ほとんど言わない。
3. つらら イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「ン
4. 雪だるま イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ 数えたことがない。
5. 小石 イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
6. 集落 N、R

B 動植物

1. 牛 (1)：頭 イット「一、ニト「一、サ「ン」ト一、ジュット「一 (2)：匹 「イッ
ピ」キ、「ニ」ヒキ、サ「ン」ピキ、「ジュッピ」キ
2. 犬 3. 熊 4. ねずみ 「イッピ」キ、「ニ」ヒキ、サ「ン」ピキ、「ジュッピ」
キ
5. 兎 (1)：匹 「イッピ」キ、「ニ」ヒキ、サ「ン」ピキ、「ジュッピ」キ (2)：羽
「イチ」ワ、「ニ」ワ、サ「ン」ワ、「ジュ」ーワ
6. 鶏 「イチ」ワ、「ニ」ワ、サ「ン」ワ、「ジュ」ーワ
7. 蛇 8. おたまじゃくし 9. とかげ 10. 蟬 11. 蠅 12. 蚤 「イッピ」キ、「
ニ」ヒキ、サ「ン」ピキ、「ジュッピ」キ
13. 烏賊・蛸 (1)：杯 イッパ「イ、ニハ「イ、サンバ「イ、ジュッパ「イ
14. 木 イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「ン
15. 木の葉 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

16. 竹 イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「ン
 17. 植木（鉢植え） (1): 株 ヒトカ「ブ、フタカ「ブ、「ミ」カブ、ジュッカ「ブ (2)
 : 鉢「ヒト」ハチ、フ「タ」ハチ、「ミ」ハチ 「10」は言ったことがない。
 18. 花（切り花） イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「ン
 19. 花（そのもの） 「イチ」リン、「ニ」リン、サ「ン」リン、「ジュ」ーリン
 20. 花びら（各々） 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

C 人

1. 人 「ヒト」リ、フ「タ」リ、サン「ニ」ン、「ジュ」ーニン <普通> オヒ「ト
 「カタ、オフ「タ」カタ、オ「サ」ンカタ <丁寧>
 2. 腕 3. 足 イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「ン
 4. 歩幅 「イッ」ポ、「ニ」ホ、サ「ン」ポ、「ジュッ」ポ
 5. 指 6. 毛髪 7. 歯 8. しわ イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「
 ン
 9. ほくろ イッ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュッ「コ

D 農業

1. 田 イッタ「ン、ニタ「ン、サンタ「ン、ジュッタ「ン
 2. 畑 イッ「セ、ニ「セ、サン「ゼ、ジュッ「セ あまり言わないのでよく知らない。
 3. 畝 4. 堆肥の山 5. 堆肥を籠で担いだときの肥 6. 堆肥をそりに載せた肥
 7. 天秤棒で担いだ2桶の肥 8. 7の桶の各々 9. 天秤棒 10. 肥樽 11. 田おこ
 しをしたひとかたまりの上 12. 代掻の回数 13. 苗代の区画 14. 種籾
 以上3~14 N. R

15. 野菜の種 「ヒト」ツブ、フ「タ」ツブ、「ミ」ツブ、「ト」ツブ
 16. 種の苗箱 17. 手植えの時の苗束 18. 苗の一握り 19. 苗の植え筋 20. 稲束
 22. 稲架の支柱 23. 稲架の横木 24. 稲むら 25. 鳥追いの目玉 26. かかし 27.
 稲の株 以上16~27 N. R
 28. 米俵 イッピョ「一、ニヒョ「一、サンピョ「一、ジュッピョ「一
 29. 30kg米袋 N. R
 30. 耕運機 「イ」チダイ、ニダ「イ、サンダ「イ、「ジュ」ーダイ 数えたことがない。
 31. 鍬 32. 鋤 33. スコップ 34. 移植ごて（シャベル） 35. 鎌 36. 草刈り用の籠
 に入れた草 37. 槌 以上31~37 N. R
 38. リヤカー 「イ」チダイ、ニダ「イ、サンダ「イ、「ジュ」ーダイ
 39. 笠 40. 一輪車 41. 蓑 N. R
 42. 合羽 「イ」チャク、「ニ」チャク、サ「ン」チャク、「ジュ」ッチャク

43. むしろ 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

44. 梯子 N. R

E 衣服

1. 和服 「ヒトカ」サネ、フタ「カ」サネ、「ミカサネ 「10」は言ったことがない。

2. 背広 「イッチャ」ク、「ニ」チャク、サ「ン」チャク、「ジュッチャ」ク

3. ズボン イッポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン

4. シャツ 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

5. エプロン 「イッチャ」ク、「ニ」チャク、サ「ン」チャク、「ジュッチャ」ク

6. おむつ ヒトク「ミ、フタク「ミ、「ミ」クミ 「10」は言ったことがない。

7. 手拭い (1): 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ<多> (2): イ
ッポ「ン ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン

8. 帯 イッポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン

9. 紐 イッポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン

10. ボタン 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミツ」ツ、ジュッ「コ

11. 手袋 N. R

12. 靴下 「イッソ」ク、「ニ」ソク、サ「ン」ソク、「ジュッソ」ク

13. はきもの 「イッソ」ク、「ニ」ソク、サ「ン」ソク、「ジュッソ」ク

14. 麦わら帽子 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミツ」ツ、ジュッ「コ

15. 布団 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

16. 掛け布団と敷き布団の一揃い ヒトナガ「レ、フタナガ「レ、「ミナガレ 「10」は
言ったことがない。

17. 敷布 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

18. 枕 イッ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュッ「コ

19. 座布団 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

20. カーテン N. R

F 食

1. 食事の回数 「イッショ」ク、「ニ」ショク、サ「ン」ショク、「ジュッショ」ク

2. 料理の品数 ヒトシ「ナ、フタシ「ナ、「ミ」シナ、「ト」シナ

3. 飯 (1): 杯 イッパ「イ、ニハ「イ、サンバ「イ、ジュッパ「イ (2): 膳 「イチ」
ゼン、「ニ」ゼン サ「ン」ゼン<稀> 「10」は言ったことがない。

4. 汁 イッパ「イ、ニハ「イ、サンバ「イ、ジュッパ「イ

5. おにぎり イッ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュッ「コ

6. うどん(乾麺) 「イチ」ワ、ニ「ワ、サン「バ、ジュッ「バ

7. うどん (ゆで麵) 「ヒト」タマ、フ「タ」タマ、サ「ン」タマ、「ジュッ」タマ
8. 食パン (切つてある物) 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
9. 食パン (切つてない物) イッキ「ン、ニキ「ン、サンギ「ン、ジュッキ「ン
10. 菓子パン イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
11. 餅 (臼に入っているつきたての餅) ヒトウ「ス、フタウ「ス、「ミウス 「ト」ウス
12. 餅 (平たくした物) N. R
13. 餅 (四角く切つた物) 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
14. 餅 (丸めた物) 「イツ」コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
15. 鏡餅 (重なつたもの) 「ヒトカ」サネ、フタ「カ」サネ、「ミカサネ 「10」は言つたことがない。
16. 鏡餅 (個々) N. R
17. 菓子箱 ヒトオ「リ、フタオ「リ、「ミオリ、「トオリ
18. 饅頭 イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
19. 羊かん (1): 本 イツポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュツポ「ン (2): 棹 「ヒト」サオ、フタサ「オ、「ミサオ、「トサオ
20. 煎餅 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
21. 飴玉 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミツ」ツ、ジュツ「コ
22. 卵 イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
23. 豆腐 「イツ」チャー、「ニ」チャー、サ「ン」チャー、「ジュツ」チャー
24. こんにゃく 25. 油揚げ 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
26. 海苔 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ (10枚で) 「イチ」ジョー、ニジョ「ー、サンジョ「ー、「ジュ」ージョー
27. 魚の切り身 「ヒト」キレ、フ「タ」キレ、「ミ」キレ、「ト」キレ
28. にぼし (個々) N. R
29. するめ 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
30. キャベツ 「ヒト」タマ、フ「タ」タマ、「ミ」タマ、「ジュッ」タマ
31. 白菜 ヒトカ「ブ、フ「タ」カブ、「ミ」カブ、「ジュッ」カブ
32. 玉葱 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミツ」ツ、ジュツ「コ
33. 茄子 イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
34. すいか 「ヒト」タマ、フ「タ」タマ、「ミ」タマ、「ジュッ」タマ
35. きゅうり イツポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュツポ「ン
36. かぼちゃ イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
37. 大根 イツポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュツポ「ン
38. さつまいも イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ

39. 大豆 (個々) 「ヒト」ツブ、フ「タ」ツブ、「ミ」ツブ 「ト」ツブ
 (まとまり) 「イチ」ゴー、「ニ」ゴー、サ「ン」ゴー、「ジュ」ーゴー (合)
40. 粟 イッ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュッ「コ
41. いちご 「ヒト」ツブ、フ「タ」ツブ、「ミ」ツブ、「ト」ツブ
42. 銚子 イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「ン
43. 猪口 イッ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュッ「コ
44. 薬 (錠剤) 「イチ」ジョー、「ニ」ジョー、サ「ン」ジョー、「ジュ」ージョー
45. 薬 (粉) 「イッ」ク それ以降は言ったことがない。
46. 薬 (注射) イッポ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッポ「ン

G 住居・建造物

1. 住居 イッケ「ン、ニケ「ン、サンゲ「ン、ジュッケ「ン
2. 部屋 (1): 部屋 ヒトヘ「ヤ、フタヘ「ヤ、「ミ」ヘヤ、「ジュッヘヤ (2): 間 「ヒト」マ、フ「タ」マ、「ミ」マ 「10」は言ったことがない。
3. 窓 4. 雨戸 5. 扉 6. ふすま 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
7. 畳 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ <素材> 「イチ」ジョー、「ニ」ジョー、サ「ン」ジョー、「ジュ」ージョー <面積>
8. 簾 N. R
9. 瓦 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ

H 家具類

1. たんす 「ヒト」サオ、「フタ」サオ、「ミ」サオ、「ジュッ」サオ
2. 机 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミ」ツ、ジュッ「コ
3. 椅子 「イッキ」ク、「ニ」キヤク、サ「ン」キヤク、「ジュッキ」ク
4. 本棚 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミ」ツ、ジュッ「コ
5. 鏡 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
6. 浴槽 N. R
7. 蚊帳 「イチ」ジョー、「ニ」ジョー、サ「ン」ジョー、「ジュ」ージョー

I 炊事・掃除・洗濯関係

1. ご飯茶碗 2. お椀 3. どんぶり 4. 湯呑み茶碗 5. きゅうす (あまり数えたことがないが、強いて言うなら) 「ヒト」ツ、フ「タ」ツ、「ミ」ツ、ジュッ「コ
6. 湯呑みときゅうすの一揃い ヒトソロ「エ、フタソロ「エ、「ミソロエ 「10」は言

ったことがない。

7. 皿 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
8. つば ヒトツ「ボ、フタツ「ボ、「ミツボ、「トツボ
9. 灰皿 10. 重箱（一式） N. R
11. 重箱（一段一段） 「イチ」ダン、ニダ「ン、サンダ「ン、「ジュ」ーダン
12. 弁当箱 N. R
13. 箸（一揃い） 「イチ」ゼン、「ニ」ゼン、サ「ン」ゼン、「ジュ」ーゼン
（一本一本） イッボ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッボ「ン
14. 水桶 N. R
15. ざる 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
16. ほうき イッボ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッボ「ン
17. 雑巾 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
18. くず籠 イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
19. 物干し竿 イッボ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッボ「ン

J 日用品

1. 櫛 2. 扇子 3. 傘 イッボ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッボ「ン
4. 提灯 N. R
5. 電球 6. 靴 7. 小包 イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
8. 火箸 N. R
9. はさみ イッチョ「一、ニチョ「一、サンチョ「一、ジュッチョ「一
10. 金槌 N. R
11. 釘 イッボ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッボ「ン
12. 縄 (1): 木 イッボ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッボ「ン (2): 筋 「ヒト」
スジ、フ「タ」スジ<稀>

K 燃料

1. 薪（束） ヒトタ「バ、フタタ「バ、「ミタバ、ジュッタ「バ
2. 薪（一本一本） イッボ「ン、ニホ「ン、サンボ「ン、ジュッボ「ン
3. 柴（束） ヒトタ「バ、フタタ「バ、「ミタバ、ジュッタ「バ
4. 柴（一本一本） N. R

L 乗り物・交通

1. 船 「イッセ」キ、「ニ」セキ、サ「ン」セキ、「ジュッセ」キ <大きい船>
イツ「ウ、ニソ「ウ、サ「ン」ソウ、ジュツ「ウ <小舟>

M 文房具

1. ものさし イッポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン
2. 算盤 N. R

N 娯楽

1. めんこ 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
2. ビー玉 3. お手玉 4. おはじき 5. 風船 6. ゴムまり イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
7. 竹馬 8. 凧 9. 独楽 10. 羽子板 N. R
11. カルタ 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ <一枚一枚>
12. じゃんけんすることの回数 「イツ」カイ、「ニ」カイ、サ「ン」カイ 「ジュツ」カイ
13. ひな人形(一式) 14. ひな人形(個々) N. R
15. 碁・将棋の勝負 「イッキョ」ク、「ニ」キョク、サ「ン」キョク、「ジュツキョ」ク
16. 相撲の勝負 「イ」チバン、ニバ「ン、サンバ「ン、「ジュ」ーバン
17. 掛軸 N. R
18. 絵画 「イツ」テン、「ニ」テン、サ「ン」テン、「ジュツ」テン
19. 写真 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
20. 歌 「イッキョ」ク、「ニ」キョク、サ「ン」キョク、「ジュツキョ」ク
21. 太鼓 22. 横笛 N. R
23. ハーモニカ イッポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン
24. ラッパ イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
25. ピアノ 「イ」チダイ ニダ「イ、サンダ「イ、「ジュ」ーダイ
26. ギター イッポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン
27. 宿泊の回数 「イッパ」ク、「ニ」ハク、サ「ン」バク、「ジュッパ」ク

O 経済

1. 財布 イツ「コ、ニ「コ、サン「コ、ジュツ「コ
2. 硬貨 3. 紙幣 「イ」チマイ、ニマ「イ、サンマ「イ、「ジュ」ーマイ
4. 札束 「ヒト」タバ、フ「タ」タバ、「ミ」タバ、「ジュツ」タバ
5. はんこ イッポ「ン、ニホ「ン、サンポ「ン、ジュッポ「ン

P 年中行事

III. まとめ

当方言の助数詞について、気付いたことを箇条書きしてみる。

1. 当地は都心部にあり、予想されたことであるが、農業語彙についてはN. Rが多かった。項目によっては回答されたものもあったが、使われることはほとんどなく、単に知識として知っているという程度であると思われる。
2. 炊事に関する語彙で、ご飯茶碗・お椀・どんぶりなどの食器の数え方が「～つ」であることは意外であった。いずれも毎日使う身近なものであり、「あまり数えたことがない」との注釈は不思議な感じもするが、筆者の内省でも特別なものは思いつかない。
3. 「10」のみ無回答という項目が散見され、全項目を通して「10」は回答が得られにくい傾向にあった。日常の言語生活では「10」の使用頻度がそれ以下の数より少なく、物によっては「10」ある状態が想像しにくかったものと思われる。とりわけ「ヒト、フタ、ミ…」と数える項目では「ト～」が得られないことが多く、「イチ、ニ、サン…」が体系的に「10」まで類推しやすいのに対し、「ヒト、フタ、ミ…」は比較的数の少ない場合（せいぜいヨ～くらいまでか）に限られるようである。ちなみに、当方言における「10」の促音便形は「ジュッ～」であり「ジッ～」はない。
4. 「ヒト、フタ、ミ…」という体系に着目すると、本調査では次の四つのパターンが得られた。

- | | |
|-------------------|-----------------------------|
| (1) ヒト、フタ、ミ、 ト | 料理の品数(ヒツ、フツ、ミツ、トツ) |
| (2) ヒト、フタ、ミ、 ジュー | キャベツ(ヒタマ、フタマ、ミタマ、ジュタマ) |
| (3) ヒト、フタ、サン、 ジュー | うどん(ゆで麵)(ヒタマ、フタマ、サンタマ、ジュタマ) |
| (4) ヒト、フタ、ミ、 なし | 部屋(ヒタ、フタ、ミタ、ぬ) |

(1)はこの体系を揃えているパターンである。4～9について内省してみると、「ヨシナ」「ナナシナ」は言える気もするが、それ以外は無理なように思われる。(2)、(3)はともに「イチ、ニ、サン…」との混在型である。キャベツとうどんとで、同じ「～玉」でありながらパターンが異なるのは興味深い。キャベツを「サンタマ」と言っても違和感はなく、「ヒトリ、フタリ、サンニン…」というよく使われる形式もあるので、今後(2)は(3)に統合されていくかもしれない。(4)は前項で取り上げたパターンで、「部屋」をはじめ「10」あることが稀な場合の語に見られる。「10の部屋がある場合」は「ジュッヘヤ」と言えなくはないが、「トマ」「ジューマ」は言いにくいようである。

(かぶらぎまさひろ・大阪教育大学教育学部附属高等学校平野校舎)